

平成27年度関東高等学校陸上競技大会

秩父宮賜杯第68回全国高等学校陸上競技対校選手権大会

北関東・南関東地区予選会 要項

- 主催 関東高等学校体育連盟 関東陸上競技協会 (公財)東京陸上競技協会 山梨県教育委員会
- 主管 関東高等学校体育連盟陸上競技専門部 (一財)山梨陸上競技協会 山梨県高等学校体育連盟
- 後援 (公財)山梨県体育協会 甲府市 甲府市教育委員会

1 期 日

平成27年6月19日(金) 開会式 9:00 競技開始 10:00 (雨天決行)
6月20日(土) 競技開始 10:00 (雨天決行)
6月21日(日) 競技開始 9:30 (雨天決行)
6月22日(月) 競技開始 9:30 (雨天決行) 閉会式 16:00 (予定)

2 会 場

〒400-0836 甲府市小瀬町840
山梨中銀スタジアム TEL 055-243-3111

3 種 目

男 子 (21種目)

100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH 3000mSC 5000mW 4×100mR 4×400mR
走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投 八種競技

女 子 (17種目)

100m 200m 400m 800m 1500m 3000m 100mH 400mH 5000mW 4×100mR 4×400mR
走高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投 やり投 七種競技

4 競技規定

2015年 公益財団法人日本陸上競技連盟規則、並びに本大会申し合わせ事項による。

5 競技方法

- (1) 学校対校とする。
- (2) 男子及び女子別の合計得点によって、学校順位を決定する。
- (3) 各種目の得点は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。

6 引率・監督

- (1) 参加者は、必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は参加者のすべての行動に対し責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、団体の場合は校長が定める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (3) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。ただし、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

7 参加資格

- (1) 参加者は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 参加者は、各都県高等学校体育連盟加盟校の生徒で陸上競技専門部に登録し、当該競技要項により南・北関東大会参加資格を得たものに限る。但し、各都県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 参加者は、平成8年4月2日以降に生まれた者。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年の出場は1回限りとする。
- (4) チームを編成する場合は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校・転学後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる) ただし、一家転住等止むを得ない場合は、各都県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 参加者は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長及び所属する高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加者は、各都県陸上競技協会を経て公益財団法人日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。
- (9) 参加資格の特例
ア 上記(1)・(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、かつ各都県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、【大会参加規格の別途に定める規定】に従い大会参加を認める。
イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在学する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各都県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加を認める条件
 - ア 関東高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢・修学年限ともに高等学校と一致していること。
また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあつては、各都県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもと適切に行なわれており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際して守るべき条件
 - ア 関東高等学校体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際して責任ある教員が引率するとともに、万一の事故発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会の開催に要する経費については、応分の負担をすること。
- (10) 外国人留学生の出場枠について
 - ア 学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。
 - イ 在籍校が各都県高等学校体育連盟に加盟していること。
 - ウ 平成8年4月2日以降に生まれた者。
 - エ 短期留学は除く。
 - オ 人数については、8参加制限(3)に記す。

8 参加制限

- (1) 出場は、各種目とも各都県予選会6位(走高跳、棒高跳は6名)とする。ただし、混成・競歩競技は4位(4名)とする。
- (2) 1種目1校3名以内とする。ただし、リレーは1校1チーム6名以内、同一人は3種目以内(リレーは除く)とする。
- (3) 外国人留学生については、1校、男子4名・女子3名以内とし、1種目1校1名の出場とする。(この種目にはリレーを含む)ただし、リレーに出場する場合には、個人種目と合わせて男子は1校最大4種目、女子は1校最大3種目とする。

9 参加申込

(1) 申込期日

平成27年5月29日(金) 必着

(2) 申込書類(参加校は山梨陸上競技協会HPより必要書類をダウンロードして提出)

- | | | | | | |
|---|-----|------------------------------|-------|-----|------------|
| ア | 様式1 | 選手並びに役員参加申込書 | 都県別男女 | 各1通 | (書類・USB) |
| イ | 様式2 | 大会参加申込書 | 学校別男女 | 各1通 | |
| ウ | 様式3 | 各都県予選会成績表 | 都県別男女 | 各1通 | |
| エ | 様式4 | 宿泊・弁当申込書 | 学校別 | 1通 | (旅行社WEB申込) |
| オ | 様式5 | 参加料納入一覧表 | 都県別 | 1通 | (書類・USB) |
| カ | 様式6 | プログラム申込一覧表 | 都県別 | 1通 | (書類・USB) |
| キ | その他 | プログラムとリザルトリスト(予選ラウンドからの記録一覧) | ・・・ | 1部 | |

(3) 申込方法

所定の様式により、各都県高等学校体育連盟陸上競技専門部でまとめて下記に申し込む。

〒409-2531 山梨県南巨摩郡身延町梅平1201-2 山梨県立身延高等学校

第68回関東高校陸上競技大会事務局 小林 浩昭 宛

TEL 0556-62-1045 FAX 0556-62-1047

(4) 個人情報の取り扱い

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは関東高等学校体育大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについてを参照下さい。)

10 参加料

(1) 参加料

1人 2,100円

(2) 納入方法

所定の様式により、各都県高等学校体育連盟陸上競技専門部でまとめて、下記口座に振り込む。

振込先 山梨中央銀行 武田通支店 店番259 普通 口座番号1326509

関東高校陸上財務 代表 時澤 豊見

(カントウコウコウリクジョウザイム ダイヒョウ トキサワ ホウケン)

連絡先 〒400-0502 山梨県南巨摩郡富士川町最勝寺1372 山梨県立増穂商業高等学校

TEL 0556-22-3185 FAX 0556-22-3161

11 宿泊

(1) 本大会参加者は、必ず大会事務局で斡旋した宿舍とする。ただし、希望に沿えない場合がある。

(2) 宿泊料金は下記のA・B・C 1泊2食(税・サービス料金込み)とする。

A 11,500円 B 10,500円 C 9,500円

(3) 昼食弁当料金は1食 860円(税込・お茶付)とする。

(4) 宿泊予納金は徴収しない。

(5) 関東大会宿泊要項を確認し申し込む。

12 表彰

(1) 学校対校男女別第8位まで、閉会式で表彰する。

(2) 種目別第8位まで賞状を授与する。(表彰式への参加は第6位までとする。ただし、競歩は4位、混成競技は第3位までとする。)

(3) 種目別優勝者にはメダルを授与する。

13 学校受付

(1) 平成27年6月18日(木) 12:00～ 主競技場正面入口付近 (6月19日(金)以降はTICで配布。)

(2) ナンバーカード(主催者作成)・プログラム・領収証(参加料・プログラム代)を学校別に配布する。

14 競技場

主競技場は全天候舗装であり、スパイクシューズのピンの長さは、トラック競技9mm以下・フィールド競技12mm以下とする。
また、スパイクピンの直径は4mm以内、数は11本以内とする。

15 競技用具

棒高跳用ポールは各校で準備すること。競技場に備え付けていないやりについては、検査で承認されたものに限り使用できる。
その他の競技用具は、すべて大会事務局で用意したものを使用すること。

16 棒高跳用ポール

(1) 送り先 〒400-0836 甲府市小瀬町840 山梨中銀スタジアム Tel055-243-3111

(平成27年6月17日(水) 午前中[期日・時間指定]で送ること。)

(2) 棒高跳のポールの発送を希望する学校は、大会事務局まで連絡すること。

(3) 棒高跳ポールの返送は、TICにおいて手続きをすること。

17 優勝杯返還

前年度総合優勝校(男・女、北・南)は、優勝杯を監督会議時に大会事務局に返還する。

18 全国大会出場権

本大会の各種目6位(走高跳、棒高跳は6名)まで、全国大会の出場権を得る。ただし、競歩競技は4位までとし、混成競技は3位までと地区4位～6位の者から全国上位5名とする。

19 応急処置

◇ 競技中に発生した傷病などの応急処置については大会事務局で行なうが、以降の処置は行なわない。
尚、参加者は健康保険証を持参すること。

20 諸会議

(1) 委員長会議 平成27年 6月18日(木) 11:00 山梨中銀スタジアム内 会議室

(2) 監督会議 平成27年 6月18日(木) 13:00 山梨中銀スタジアム内 会議室

(3) 競技力向上委員長会議 平成27年 6月18日(木) 14:00 山梨中銀スタジアム内 会議室

(4) 記録情報担当者会議 平成27年 6月18日(木) 14:00 山梨中銀スタジアム内 会議室